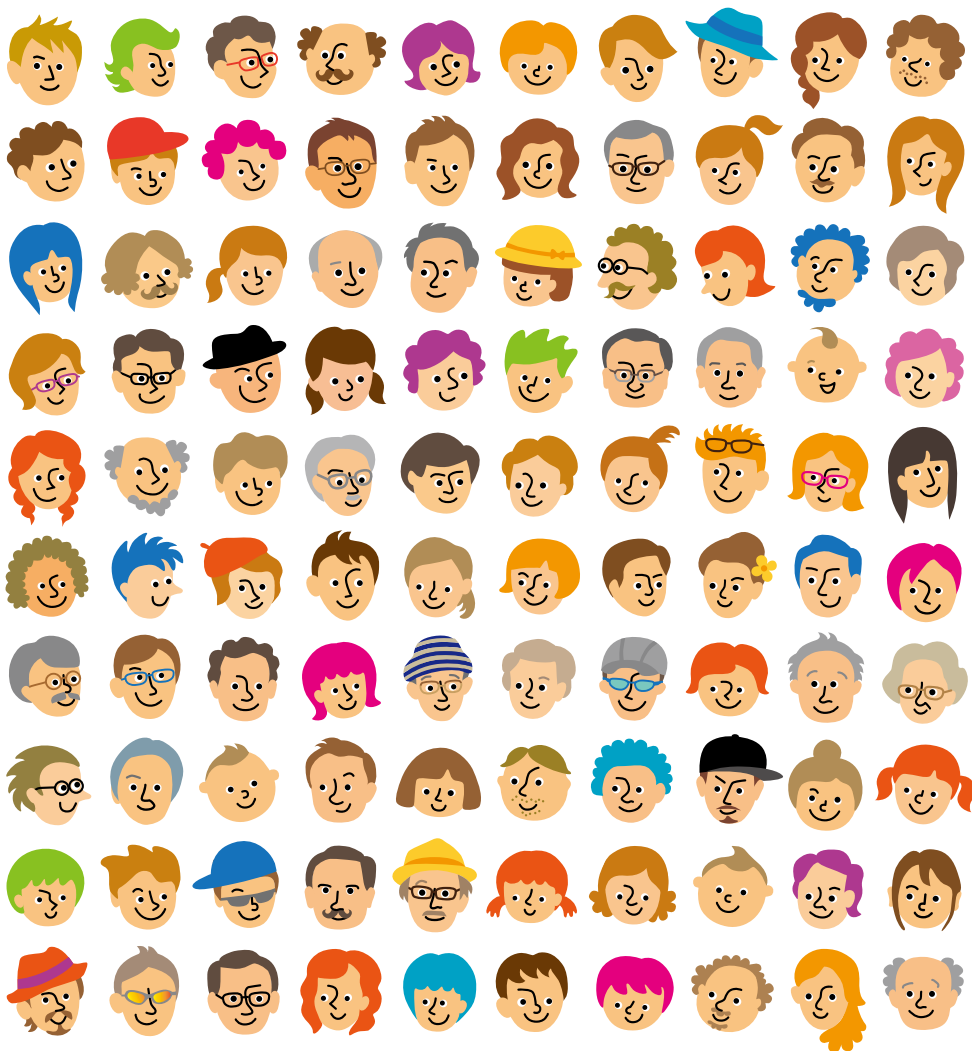


OGAKI

全国の「大垣」あれこれ



目次

1 大垣市の名称の由来	1
2 専門家に聞く「大垣」姓の由来	3
3 日本各地の「大垣」と「大垣」姓の多い地域	4
4 日本各地にある「大垣」	6
5 各方面で活躍する「大垣」さん	12
6 大垣発! 名前に「大垣」がついてます!	
① 「大垣」がつく金融機関を集めてみました	17
② 「大垣」がつく景勝地を集めてみました	18
③ 映画や小説に登場した「大垣」を集めてみました	20
④ 「大垣」がつくチームを集めてみました	22
⑤ 「大垣」がつくイベントを集めてみました	26
⑥ 「大垣」がつく商品を集めてみました	28
7 あなたの周りの「大垣産」	30

大垣市の名称の由来



大垣の地名はどこから来たの？

「**おおがき**」の名称が初めて確認できるのは鎌倉時代です。

1329年(嘉暦4年)3月、東大寺文書げす だいそう ぎょうえんの下司代僧莞円注進状に「**大柿**又三郎」という人物が登場します。

「**大柿**」はその後の史料にも散見されることから、この時代の**大垣**には「**大柿**」の地名があり、地名を苗字にした「**大柿氏**」が領主を務めたと推定されます。

その後、1409年(応永16年)の石包名等名寄散田帳いわ かねみょうとう な よせ さん でん ちょう(宮内庁蔵)などに「**大垣**」という表記が見られ、1446年(文安3年)の室町幕府奉行人連署奉書案(大橋文書)には、現在の**大垣**を治める代官として「**大垣中務丞氏信**」が登場します。



1630年頃の**大垣**城下を描いた古地図(大垣市立図書館蔵)



現在の大垣市中心部の航空写真

なお、江戸時代に至るまで「大柿」と「大垣」の名称は併用されていたと考えられ、太閤記などでは「大柿城」との表記が確認できます。1600年(慶長5年)の関ヶ原の戦において、西軍・石田三成の拠点となった大垣城に向かう徳川家康に、禅僧が大きな柿を献上すると、「大柿(大垣)が既に手に入った」と喜んだという逸話が残っています。

※ 出典:大垣城の歴史(大垣市文化財保護協会発行)

史料には「大垣」よりも先に「大柿」が登場します。



専門家に聞く「大垣」姓の由来



「大垣」さんがどこからきたのか
名字研究家の森岡浩さんにきいてみました

大垣とは、寺院や邸宅の周囲に巡らした大きな垣根のことで、そこから各地に地名や名字が生まれた。地名は大垣市の他にも、京都府宮津市や、兵庫県朝来市・豊岡市、奈良県橿原市、島根県松江市、宮崎県(現在地不詳)にあり、名字は栃木県・京都府・兵庫県・奈良県の4府県に多い。

「大垣」という名字が最も多い兵庫県では朝来市・丹波市に集中しており、朝来市山東町にある大垣という地名がルーツ、京都府の宮津市から京丹後市に集中している「大垣」は宮津市の地名をルーツとしていると考えられる。この他、奈良県の奈良市や五條市に多い「大垣」も、かつて橿原市から田原本町にかけて広がっていた大垣荘がルーツだろう。

一方、栃木県宇都宮市周辺に集中している「大垣」という名字は、栃木市の大柿地名をルーツとしてこの地域に多い「大柿」から、漢字が変化した可能性が高い。実は大垣市も古くは「大柿」と書かれていた。南北朝時代には地名をルーツとする大柿氏がおり、室町時代中期に地名が「大垣」となる頃には大垣氏がいたことが知られている。やがて大垣氏も歴史から消え、今でも岐阜県内には「大垣」という名字は極めて少ない。

名字研究家「森岡浩さん」のプロフィール



1961年高知県生まれ。早大政経学部卒。学生時代から独学で名字の研究をはじめ。名字の世界を、歴史学や地名学、民俗学などさまざまな分野からの多角的なアプローチで追求し、文献だけにとらわれない実証的研究を続けている。NHK「日本人のおなまえっ!」にレギュラー出演中。主な著書に「全国名字大辞典」(東京堂出版)「名字でわかる あなたのルーツ」(小学館)など。

日本各地の「大垣」と

あさご
④ 朝来市



さんだ
③ 三田市



みやづ
① 宮津市



まつえ
⑤ 松江市



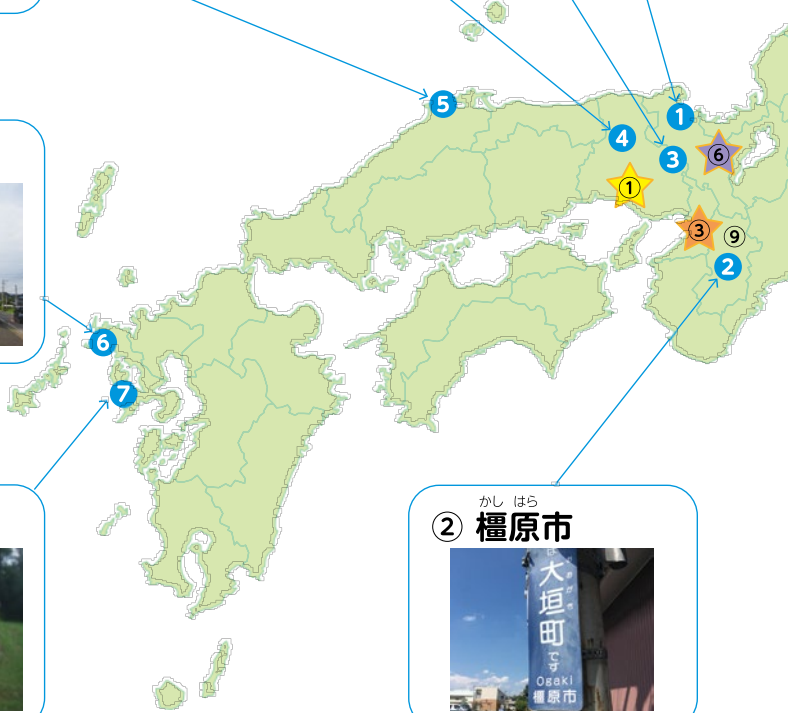
ひらど
⑥ 平戸市



みなみしまばら
⑦ 南島原市



かしはら
② 橿原市



「大垣」姓の多い地域



「大垣」さんが多い県はどこ？



「大垣」という名字が多い県は次のとおりです。

- ① 兵庫県(およそ1,900人)
- ② 栃木県(およそ1,400人)
- ③ 大阪府(およそ1,000人)
- ④ 東京都(およそ760人)
- ⑤ 神奈川県(およそ520人)
- ⑥ 京都府(およそ460人)
- ⑦ 北海道(およそ400人)
- ⑧ 埼玉県(およそ300人)
- ⑨ 奈良県(およそ270人)
- ⑩ 千葉県(およそ230人)

姓氏家系大辞典(角川書店発行)によると、「大垣さん」は、長野県諏訪地方または山梨県から起こった、と書かれています。

出典:名字由来net

<https://myoji-yurai.net>



日本各地にある「大垣」



「大垣」の地名はどこにあるの？

① 京都府宮津市府中字大垣

宮津市府中字大垣は、宮津湾の内海「阿蘇海」に臨み、成相山南麓にあります。日本三景「天橋立」の入口に位置しており、土産物屋や旅館が立ち並ぶほか、天橋立ケーブルカーで向かう山上には、「股のぞき」で有名な傘松公園もあります。



また、丹後一之宮「元伊勢籠神社」は、山陰道唯一の大社であり、本殿正面には伊勢神宮と籠神社にしか祀ることを許されていない「五色の座玉」が輝いています。

歴史的には、1602年(慶長7年)の府中郷検地帳に、ところ名として「大かき」が記されており、その後には「府中大垣村」として府中郷から分離したという記録が残っています。



出典:天橋立観光協会ホームページ ほか
<http://www.amanohashidate.jp/>

② 奈良県橿原市大垣町

橿原市においては、平安時代中期から「大垣」という地名が数々の古文書に、南都・興福寺関連の荘園(しょうえん=領地)として登場します。この地名が登場する古文書を整理しますと東西南北の「大垣荘」が、飛鳥川の流れに沿って川の両岸に広がっていたようです。

江戸時代に入ると、ほぼ現在の大垣町に相当する地域が「大垣村」と呼ぶ幕府領となり、1619年(元和5年)から郡山藩領となって明治時代を迎えます。1882年(明治15年)頃の調査では大垣村は戸数が34戸、人口が168人で、物産が米・麦・小麦・菜種などの農産物と記録されています。

その後、1889年(明治22年)に田原本町の「字」となり、1957年(昭和32年)に「橿原市大垣町」となりました。2018年(平成30年)7月1日現在、大垣町の人口は384人となっています。



③ 兵庫県三田市大原小字大垣



兵庫県指定文化財である大原大歳神社本殿の所在地が大原地区の小字「大垣」です。

大原地区は平安・鎌倉・室町時代を通じて摂関家の領地であり、派遣された荘官が領内鎮守の神として1560年(永禄

3年)に建立したと伝えられています。

拝殿は一間社春日造、檜皮葺で中世建築の様式を今もよく残しています。



「大垣内」と「大垣外」

「大垣」がつく地名として「大垣内」・「大垣外」という地名があります。こちらは、「おおがいと」と読むことが多く、「おおがきうち」「おおがいち」と読むところもありました。この地名の由来を各地の役所などに聞いたところ、「大和を中心とする畿内では、村落そのものを『垣内』と呼ぶことから『大きな垣内』という意味でないか(奈良県広陵町)」、「城や集落の囲いの外である『垣外』に由来しているのではないか(長野県箕輪町)」といった回答がありました。また、愛知県春日井市には「大垣戸」と書いて「おおがいと」と読む地名があります。

「大垣内」がある自治体(市のみ抜粋)

下呂市(岐阜県)、伊勢市、松阪市、(以上、三重県)宇治市(京都府)、五條市(奈良県)、枚方市(大阪府)、和歌山市、紀の川市(以上、和歌山県)、宝塚市、西脇市、宍粟市(以上、兵庫県)、周南市(山口県)

「大垣外」がある自治体(市のみ抜粋)

伊那市(長野県)、上野原市(山梨県)、瑞浪市(岐阜県)、四日市市(三重県)

④ 兵庫県朝来市山東町大垣



朝来市山東町大垣は、上質な田が多い地域です。江戸時代頃から、大垣おおかいと呼ばれていたようです。

「垣内かいで」という、洪水を避けるための堀の内側を指す言葉が、そのまま地名になっている例は全国的にあります。

「天空の城」として有名な朝来市竹田城周辺にも、「外垣内」という小字が見られます。そのあたりから、「広い垣内おおかいと」→「大垣内おおかい」→「大垣」となったと考えられます。

しかし、なぜこの土地に「垣」を作る必要があったのかといったことは、いまだに謎のままです。



「大垣」の地名は、
西日本に多くみられます

⑤ 島根県松江市大垣町



松江市大垣町は、島根半島の宍道湖に面する側にあり、山間に集落を形成しています。

この地「大垣」は、戦国時代に当地を治めた豪族・大垣氏に由来しており、町内の法幢寺には、当主の1人大垣八郎右衛門秀清の墓とされる「大垣氏古墓」が残っているほか、本宮山には尼子氏家臣・大垣秀康の居宅跡とされる「大垣氏館跡」が松江市史跡として指定されています。

また、当地は古くから集落が形成されていたと考えられ、いくつもの円墳や方墳が確認されており、「大垣友田古墳群」及び「大垣大塚古墳群」といった古墳群を形成しています。



⑥ 長崎県平戸市岩の上町大垣



平戸市岩の上町大垣は、平戸市役所や平戸城が位置する平戸市の中心部である岩の上町の南端になります。

地区内には国道383号線が分岐する「上大垣交差点」や、西肥バス「上大垣バス停」のほか、「下大垣池」という池などもあります。なお、現在、上大垣地区には469世帯がお住まいです。

⑦ 長崎県南島原市西有家町の大垣城跡



南北朝時代に、南島原市西有家町慈恩寺字元松一帯を城域とした「大垣城(慈恩寺城)」がありました。

現在は集落名、小字名ともに使用されておらず、城跡としてその名を残しているのみです。

各方面で活躍する「大垣」さん



大活躍の「大垣」さんを探してみました!

※50音順

① 大垣ガクさん(アートディレクター)

1976年北海道生まれ。アシタノシカク代表取締役。アートディレクター。CI、VI、広告企画・デザイン、プロダクト開発、web等を広く手掛けています。

カンテレ新VI開発と超えろキャンペーンCM、京都水族館ロゴマーク、Softbank Selection/パッケージデザインをはじめ、様々な分野で数多くの実績を挙げています。



② 大垣伸悟さん(株ギガスリート代表取締役)



16歳でメジャーリーグを目指して単身渡米、23歳までプロ/アマを行ったり来たりの野球生活を送りました。

野球を引退後帰国し、情報処理系の教諭を経てソフトウェア開発エンジニアに転身しました。

所属していたソフトウェア会社の人材戦略強化のため海外採用部門を立ち上げ、北米・中国・インド・シンガポール・台湾・韓国に滞在し、現地大学を挟んだ直接交渉による採用を行いました。

31才で軟式野球リーグ事業を行う株式会社ギガスリートを設立。ソフトウェア開発からマーケティングまで自社で全て行っています。

③ 大垣慎之介さん(バスケットボール選手)

京都府亀岡市出身。小学生の頃からバスケットボールをはじめ、中学/高校/大学で全国大会に出場するなど活躍、高校/大学時には世代別の日本代表に選出され、世界を相手にプレイしました。

現在は社会人として実業団リーグでプレーするほか、5人制のバスケット競技とは違う、3x3(スリーバイスリー)という3人制のバスケット競技に、SANKAK.EXE(サンカドットエグゼ)から参戦。プロリーグ3x3.EXE PREMIER においてリーグ優勝を目指しています。



④ 大垣知哉さん(シンガーソングライター・俳優)



京都府出身のシンガーソングライター・俳優。2005年、アルバム「呼吸」で全国デビューしました。映画『イツァ ニューデイ』の主題歌を担当するなど活躍を拡げています。

俳優としても、映画『369のメトシエラ』に主演したほか、日本テレビ系ドラマ『リバウンド』にレギュラー出演しました。

現在は、活動拠点を奈良に移し、奈良の情報発信に力を入れています。趣味は奈良らしく「社寺めぐり」です。

⑤ 大垣舞さん(日本海TVアナウサー)



兵庫県姫路市出身、日本海TVでアナウンサーを務めています。

主な出演番組は「スパイス!!」(毎週土曜9:25～)「鳥取めぐりヌーヴォー」(毎週水曜21:54～)など。

特技は、15年習ったクラシックバレエで、大学ではベリーダンスにも挑戦しました!踊ることが大好きです。

サブカルチャーが趣味で、休日はアニメ・漫画・ゲーム三昧。外に出るのはイベント遠征や聖地巡礼の時ぐらい…。

⑥ 大垣守弘さん(株)大垣書店代表取締役社長



私は京都出身で、京都市に本社がある「株式会社大垣書店」の代表取締役をしております。

弊社は創業77年を迎え、現在京都市を中心に5道府県に36店舗を展開しておりますが、残念ながら大垣市には出店できておりません。

本年より11月1日が「本の日」に制定され、広く皆さんに書店へ足を運んでいただけるような催しを予定しております。大垣市の皆様にも本屋で新しい出会いと発見をしていただく機会になればと思っております。

さまざまな分野で「大垣」さんが活躍しています!



⑦ 大垣勇樹さん(サッカー選手)



© N.G.E.

大阪府出身、名古屋グランパス所属のFW。背番号は13番。

小学生の頃にサッカーをはじめ、小学・中学とクラブチームに所属、興國高校在籍時にはU-17日本代表にも選出。2017年7月、名古屋グランパスに2018シーズンからの加入内定を受けました。同シーズンに特別指定選手登録され、名古屋グランパスでのJ2リーグの試合メンバーにも選出。未来の名古屋グランパスを背負う期待のルーキーです。

⑧ 大垣友紀恵さん(デザイナー、アーティスト、アートディレクター)



若干12歳でANAの機体デザインコンペで優勝。

クジラの飛行機「マリジンジャンボ」が全国で大ヒット。

“人々を笑顔にするデザイン”をモットーとしています。

広告、キャラクターデザイン、絵本、イラスト、テキスタイル、乗り物の外装デザイン、アートイベント、ロゴマーク、パッケージデザイン等、実績、受賞多数。



2015 Campaign Asia Pacific による、アジアの注目のクリエイター「40才以下の40人」に選ばれています。

⑨ 大垣麟太郎さん(柔道選手)



広島県東広島市出身。幼い頃から柔道を始め、中学校の時には第47回全国中学校柔道大会で優勝するなど活躍しました。

高校は、東京の国士舘高校に進学し、今年の全国カデ柔道体重別選手権大会では、60kg級で3位に入賞しました。

現在、全日本柔道連盟の強化選手に選ばれ、日々鍛錬を重ねています。

全国の「大垣」さんのご活躍を、
これからも応援しています!



大垣発!名前に「大垣」がついています! 1



「大垣」がつく金融機関を集めてみました

大垣共立銀行

大垣共立銀行は、1896年(明治29年)の設立。旧大垣藩士(士族)と平民が共に協力して設立したことから 大垣共立銀行と名付けられました。

年中無休で窓口営業する店舗「エブリデープラザ」や、「車に乗ったまま利用できるドライブスルー店舗」など、顧客目線のサービスを全国初で次々と展開し、全国の金融機関を対象とした顧客満足度調査で高い評価を得ています。



大垣西濃信用金庫

大垣西濃信用金庫は、第三代大垣市長であった東島卯八氏が、工業都市「大垣」の礎を築くために1924年(大正13年)に「大垣信用金庫」(当時は大垣信用組合)として設立し、自ら初代組合長を務めました。

設立以降順調に業務を拡大、2016年には西濃地方を営業エリアとする西濃信用金庫と合併し、41店舗4出張所を擁する「大垣西濃信用金庫」として新たなスタートを切りました。

大垣発!名前に「大垣」がついています! 2



「大垣」がつく景勝地を集めてみました

※大垣市景観遺産・景観自慢及び国指定の名勝のうち「大垣」がつくもの

おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊

船町川湊は、大垣藩により慶長年間に大垣城下船町に設置されて以降、西濃地域の人・物資・文化の交流拠点として人々の生活を支えてきました。

松尾芭蕉は、『おくのほそ道』において、1689年(元禄2年)8月21日に来垣し、大垣の俳人たちと交流を重ねました。そして9月6日、船町川湊から舟で伊勢の二見へと旅立つ際、大垣の俳人たちと別れる名残惜しさを「はまぐり 蛤のふたみにわかれ行秋ぞ」と詠み、『おくのほそ道』の結びとしました。



大垣城

城下町大垣のシンボルである大垣城。築城の時期は16世紀前半までさかのぼります。関ヶ原の戦いで、西軍・石田三成の本拠地となったことは有名で、その後、戸田氏が十万石の城主となり、戸田氏の治世は明治維新まで続きました。

周辺には天守のほかすみやぐら 隅櫓、ぶ とくでん 城門、武徳殿などがあり、また、城内では関ヶ原の戦いに関する展示や、展望室からの眺望を楽しむことができます。

大垣城下水門川沿いの景観

水門川は、大垣城の外堀として築かれました。また、揖斐川を介して大垣と桑名を結ぶ船運に使われました。

現在、水門川沿いは「四季の路」として整備されています。川岸には桜などが植栽され、水面に映し出される木陰は豊かな風情を醸し出しています。



大垣共立銀行本社

1973年(昭和48年)建築の地上17階、地下2階建ての本館と、1984年(昭和59年)建築の円筒形の新館の二つで構成された建物です。本館の建設当時、まだ大垣市内に高層のビルが無かったため、遠くからでもよく目立ち、ランドマーク的な存在でした。晴天時には空の青と建物の白のコントラストがとてもすばらしく、人々の目を楽しませています。



イビデン株式会社西大垣変電所

1921年(大正10年)に建築された赤レンガ造りの建物で、この地方での発電事業、電気化学工業の歴史を、送電鉄塔らとともに今に伝えています。建物維持のために屋根の葺き替え等を施しており、竣工当時そのままではありませんが、岐阜県の「身近な歴史的建造物」に選ばれており、レトロな外見とは裏腹に東横山・広瀬・川上の3発電所の遠隔操作を行う等、イビデンのエネルギー関係を統括する集中センターとして活用されています。

イビデン株式会社大垣送電鉄塔

1920年(大正9年)に揖斐川町の東横山発電所から、大垣市内の西大垣変電所間に建設されたものです。鉄塔は当時の標準的形状であった、カナダの2回線矩形鉄塔を採用しています。電線配置は正三角形形で、中央には特殊な意匠のタワーが建てられており、とても特徴的です。杭瀬川に架かる源氏大橋沿いに、建設当初の設備のまま残っており、現在も利用されている貴重な産業遺産です。



大垣発!名前に「大垣」がついています! 3



映画や小説に登場した
「大垣」を集めてみました

大垣公園

大垣公園は、市内の中心部にあり、かつて大垣城の本丸、二の丸であった場所を公園に整備したものです。芝生広場、大型遊具、噴水などが整備されており、休日には多くの家族連れで賑わいます。

マンガ原作で劇場版アニメ映画にもなった「聲の形」には、いくつかのシーンでこの公園

をモデルにした場所が登場します。原作者の大今良時さんが大垣市出身ということもあり、大垣公園以外にも市内の様々な場所が作品に登場します。



JR大垣駅

JR大垣駅は、JR東海道線のほか、JR美濃赤坂線、養老鉄道、樽見鉄道が乗り入れる西濃地方の玄関口となっています。「大垣夜行」の愛称で親しまれた東京発夜行普通列車(現ムーンライトながら)の終着駅であり、米原方面への始発普通列車に乗り換えるため、乗客が一斉にダッシュする現象は「大垣ダッシュ」と呼ばれました。

なお、この普通列車は西村京太郎さんのミステリー小説「大垣行345M列車の殺意」(新潮文庫)の舞台にもなっています。

大垣八幡神社

大垣八幡神社は、市街の中心部に位置し、市民から「八幡さん」と呼ばれ親しまれています。

2017年に公開された実写映画「銀魂」では、神社敷地内の橋などがロケ地に選ばれ、主役の小栗旬さんらが、深夜に及ぶ撮影を行いました。



養老鉄道西大垣駅

西大垣駅は、養老鉄道養老線の駅であり、養老鉄道本社や検車区が併設されるなど、養老線の業務の中枢を担っています。

古い佇まいの駅舎を活用した映画ロケの誘致を図っており、2007年に「嵐」の主演で公開された映画「黄色い涙」では1960年代の阿佐ヶ谷駅として登場しました。



大垣市民病院

大垣市民病院は西濃地域の中核的基幹病院であり、28の診療科と903病床を備えた総合病院です。

2019年に公開予定の実写映画「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。」では、病院シーンのロケで使用されました。

前述の「聲の形」でも取りあげられています。

大垣西インターチェンジ

2012年に開通した、大垣市西部に位置する東海環状自動車のインターチェンジです。

2013年に公開されたアクション映画「藁の盾」では、当時建設中であった東海環状自動車道・養老ジャンクション～大垣西インターチェンジで、犯人を護送する車列のシーンが撮影されました。



大垣発!名前に「大垣」がついています! 4



「大垣」がつくチーム集めてみました

日本女子ソフトボールリーグ1部で奮戦中!! 大垣ミナモソフトボールクラブ



大垣市を拠点とする「大垣ミナモソフトボールクラブ」は、平成30年度シーズンから日本リーグ1部昇格を果たし、熱い戦いを繰り広げています。

シーズン前半は11戦3勝8敗(全12チーム中10位)で折り返しましたが、後半戦の巻き返しに期待します!!





大垣日本大学高等学校硬式野球部

2005年春に阪口慶三監督を迎えて強化をはじめ、2年後の2007年春の選抜大会に初出場・準優勝を成し遂げました。

その夏の選手権大会でも初出場・ベスト8に入り、一躍全国の強豪校の仲間入りをしました。

春の選抜大会には3回出場、夏の選手権大会にも5回出場し、2009年の明治神宮野球大会では優勝するなど、輝かしい戦績を収めています。

大垣南高等学校フェンシング部

50年以上の伝統を誇る大垣南高校フェンシング部は、インターハイや世界選手権に毎年出場し、優秀な成績を収めています。

オリンピック選手を含む優秀なOB、OGの指導を受け、何人もの選手が、東京オリンピック出場を目指しています。



大垣市水球クラブ

大垣市水球クラブは、創部40年以上の伝統を誇る大垣東高校水球部が母体となり、ジュニアを含めて水球のすそ野を広げ、市の水球レベル向上を図るため、1996年に発足しました。

クラブには、小・中学生だけでなく、大学生や大人も参加し、会員数は全国トップクラスと言われます。中学生チームが全国JOCジュニアオリンピックカップで優勝するなど、輝かしい成績を収めています。



大垣商業高等学校ITリサーチ部

創立116年を迎える歴史と伝統を受け継ぐ大垣商業高校は、伝統訓「士魂商才」を基調とした人材育成を推進しています。

優れた成績を収める部活動はいくつもありますが、ITリサーチ部は大垣市の観光事業にボランティアとして参加するなど、地域に密着した活動を行っています。東海商業研究発表大会では、最優秀賞を受賞し、2年連続で全国大会に出場します。

大垣工業高等学校放送部

大垣工業高校は校訓「質実剛健」の精神に基づき、確かな知識と技術を兼ね備え、創造性に富む実践的な産業人材の育成を目指しています。

同校放送部は、NHK杯全国高校放送コンテストに5年連続、全国高等学校総合文化祭に3年連続出場するなど、優れた成績を継続して取っています。



大垣養老高等学校環境園芸科

大垣養老高校は、2005年に大垣農業高等学校と養老女子商業高等学校が統合してできた学校です。両校の良さを生かし、「時代に対応した地域社会に役立つ人づくりを目指す学校」として開校しました。

今年は、2人1組が5分間で花を生ける「第2回全国高校生花いけバトル」に環境園芸科のチームが出場し、優勝を飾る快挙を成し遂げました。



大垣西高等学校アーチェリー部

大垣西高校は「至誠一貫」を校訓とし、人間尊重の基盤に立ち、知・徳・体の調和のとれた人格形成を目指しています。

アーチェリー部は毎年全国大会に出場している岐阜県を代表する部活動です。

2012年にはインターハイで優勝するなど、輝かしい成果を挙げています。

大垣桜高等学校

大垣桜高校は、大垣女子高等学校をルーツに持ち、1995年の校名変更を機に共学となりました。

大垣市が市制100周年を迎えるにあたり、同高校と地元の惣菜会社(株)デリカスイトが協力して、市制100周年記念弁当「おおがき百彩弁当」を開発していただきました。



大垣北高等学校

大垣北高校は、岐阜県尋常中学校大垣分校を起源に持ち、創立120年を超える伝統を誇っています。

平成26年度からは文部科学省の『スーパーグローバルハイスクール』の指定を岐阜県内で唯一受け、グローバル、特にアジア諸国の社会・ビジネス課題を題材とした課題研究を行い、「アジアを学び世界をつなぐ1600人のリーダー育成」に取り組んでいます。

大垣発!名前に「大垣」がついてます! 5



「大垣」がつくイベントを集めてみました

※ 大垣観光協会ホームページに掲載されたイベントのうち
名前に「大垣」がつくもの



水の都おおがき舟下り
(3月末～4月中旬)



奥の細道むすびの地大垣
春の芭蕉祭
(4月上旬)



おおがき芭蕉楽市
(通年)



水の都おおがきたらい舟
(4月中旬～5月上旬)



大垣まつり
(5月上旬)



水都**大垣**花火大会
(7月下旬)



芭蕉元禄**大垣**きもの園遊会
(11月上旬)



かがやきライフタウン**大垣**
「秋のつどい」
(11月中旬)



城下町**大垣**イルミネーション
(12月)



おおがき**マラソン**
(12月中旬)



かがやきライフタウン**大垣**
「春のつどい」
(2月末)

大垣発!名前に「大垣」がついています! 6



「大垣」がつく商品を集めてみました

※大垣市に「ふるさと納税」をしていただいた際の返礼品のうち
名前に「大垣」がつくもの



水都**大垣** 小豆やっこ
(胡蝶庵)



おいしい**大垣**の水
(大垣観光協会)



みそ入**大垣**せんべい
(田中屋せんべい総本家)



大垣まつり酒(日本酒セット)
(船町湊まちづくり)



大垣の里山『上石津』のお米
「ときの輝(ひかり)」
(ときの輝生産組合)



大垣ラムネ
(大垣観光協会)



大垣一番! いちごどら
(胡蝶庵)



「大垣城」吟醸
(武内酒造)



おおがき茶
(大垣観光協会)



水の都大垣米～わごうめぐみ米～
(農事組合法人わごう)

商品に関するお問い合わせは「大垣観光協会」へ
<http://www.okakikanko.jp/>

大垣市制100周年記念銘菓 「ちっこいお>垣」(つちや)

大垣城の石垣をイメージした銘菓「お>垣」は、老舗の菓子屋「つちや」を代表するブッセで、チョコレート、マーマレード、ゆず白小豆味があります。また、市制100周年を記念した、小さいサイズの「ちっこいお>垣」が、チョコレート味で登場しました。



あなたの周りの「大垣産」^{さん}



日本全国、世界へ羽ばたく「大垣産」^{さん}!



カンガルー便 (セイノーホールディングス株)

1930年(昭和5年)に創業した西濃運輸は、大垣市に本社があります。全国で「カンガルー便」を展開し、企業間物流では業界最大手です。

2016年(平成28年)3月から、トラック後部に「子育てなら大垣市」のステッカーを貼っていますので、街で見かけたら、探してみてください。

100円ショップセリア(株セリア)

100円ショップセリアを経営する(株)セリアも大垣市に本社があります。全国に1,506店舗(平成30年3月末)を展開しており、ダイソーに次ぐ業界2位となっています。

「100円ショップらしくない100円ショップ」をコンセプトに掲げ、付加価値が高く、実用性の高い商品に絞って取扱うことで、他のショップとの差別化を図っています。



ドリンク用小びん(日本耐酸壘工業株) にほんたいさんびんこうぎょう

大垣市に本社がある日本耐酸壘工業株は、ドリンク用小びんで業界シェア3割を誇るほか、広く酒類、薬品等のびんを製造・販売しています。

茶色のドリンク用小びんを見かけたら、ぜひ底面を確認してみてください。「NT」の文字表記があったら、それは日本耐酸壘社製です。



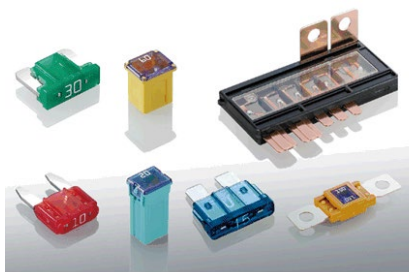
自動車用タイヤバルブコア(太平洋工業株)

大垣市に本社を構える太平洋工業株は、自動車用タイヤバルブ・バルブコアで国内シェア100%、世界シェア50%を占めています。

自動車用プレス、樹脂製品の生産も行う自動車部品の総合メーカーです。

自動車用ヒューズ(太平洋精工株)

太平洋精工は1961年に大垣市で創業、半世紀以上にわたりPECブランドのヒューズメーカーとして自動車産業の発展に貢献しています。ヒューズの開発・設計・生産を一貫して行うことで多くの自動車メーカーから厚い信頼を得て、国内外トップシェアを誇っています。皆さまのクルマにもぎっとPECのヒューズが使われています。



カミツレ

大垣市は、石鹸や入浴剤など薬草として活用されるカミツレ(カモミール)の生産量が日本一です。

5月には2haのカミツレ畑に白い可憐な花が咲き、一面カミツレの香りに包まれます。

木枅

大垣市には木枅を製造する業者が5社あり、その5社で全国の木枅生産量の8割を占めています。

木枅の需要自体は落ち込んでいますが、(有)大橋量器は、木枅の製造技術を応用した器やインテリアなどを開発し、海外も含めた新たな販路開拓を続けています。



大垣市は今年で市制施行100周年



次の100年にさらに力強く羽ばたきます!

おわりに

この冊子は、「大垣」という地名・人名などを全国から集めた、おそらく日本で初めての冊子です。

しかしながら、この冊子に載っていない「大垣」が、まだまだ他にもありそうです。

このため、今後も「大垣」に関する情報収集を続け、いつの日か内容をさらに充実した第二版を発行できればと考えております。

皆さんも、この冊子に載っていない「大垣」を見つけたら、ぜひ発行者まで情報提供いただきますよう、お願いいたします。

全国の「大垣」あれこれ（初版）

発行日:平成30年10月6日 発行

発行者:大垣市制100周年記念事業実行委員会事務局
大垣市丸の内2丁目29番地 大垣市まちづくり推進課内

TEL 0584-47-8547 FAX 0584-81-7800

WEB <http://www.ogaki100th.com/>



大垣市マスコットキャラクター
「おがっきい」&「おあむちゃん」